

2023年度 限度額を超えた随意契約一覧表

部局名：交通局

2024年2月末現在

番号	所管部局	所管課 (地方機関名)	契約締結日	契約の名称	契約金額(円)	契約の相手先、住所、氏名	随意契約とした理由 (具体的かつ詳細に記載)	地方自治法施行令 適用条項
1	交通局	総務課	2023年4月1日	交通局職員の健康管理業務委託	1,522,800	諫早市多良見町化屋986-3 公益財団法人長崎県健康事業団 理事長 森崎 正幸	例年、健診業務とストレスチェック業務などを(公財)健康事業団へ委託していることから、職員の健康状況等を継続的に把握しており、且つ産業医と連携しながら臨機応変な対応が可能であるのが事業団のみであるため。	第167条の2 第1項 第2号
2	交通局	総務課	2023年6月1日	職員の健康診断に関する業務委託	単価契約 @100円 ~@5,900円	諫早市多良見町化屋986-3 公益財団法人長崎県健康事業団 理事長 森崎 正幸	変則勤務の職員が大半を占める中、効率的に健診を行うためには、短時間で受診できる巡回健診車による方法が効率的であり、県内で巡回健診車を有し、長崎・長与・諫早・大村の各地区を臨機応変に対応できるのが健康事業団のみであるため。	第167条の2 第1項 第2号
3	交通局	中央整備工場	2023年6月15日	エンジンオーバーホール部品 (3M52)	2,384,189	諫早市津久葉町99-47 UDトラック株式会社 長崎カスタマーセンター センター長 田中 寛紀	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
4	交通局	中央整備工場	2023年7月20日	エンジンオーバーホール部品 (6M57)	3,078,557	諫早市津久葉町99-47 UDトラック株式会社 長崎カスタマーセンター センター長 田中 寛紀	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
5	交通局	中央整備工場	2023年7月27日	エンジンオーバーホール部品 (7S57)	2,795,772	長崎市中里町1622番地1 いすゞ自動車九州(株) 西九州支社 長崎支店 支店長 永尾 哲郎	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
6	交通局	中央整備工場	2023年8月22日	エンジンオーバーホール部品 (6M52)	2,278,356	諫早市津久葉町99-47 UDトラック株式会社 長崎カスタマーセンター センター長 田中 寛紀	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
7	交通局	乗合課	2023年8月24日	液晶運賃表示器一式売買契約	25,623,840	福岡市博多区博多駅南1丁目2番3号 レシップ株式会社 福岡営業所 所長 佐藤 康博	当局が現在段階的に導入しているOBC-VISION(液晶運賃表示器)はレシップ(株)の製品であり、データ編集システムも同社が開発したものであることから、他の周辺車載機器との総合的な連動も含めて対応できる事業者が一者に限定されるため。	第167条の2 第1項 第2号
8	交通局	総務課	2023年8月29日	インタンク軽油購入 (令和5年9~10月)	単価契約 @142,980/KL	長崎県長崎市江戸町2番34号 (株)新出光 九州支店 西九州エリア エリア長 小森 康行	一般競争入札を実施したところ、予定価格超過により不調となったため、再入札とした場合は、WTOで規定されている入札までの期間が不足するため、競争入札に付することが困難なことから、複数者の見積合わせにより、当該業者との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第5号
9	交通局	乗合課	2023年9月21日	バスロケーションシステム導入業務	94,888,090	福岡市博多区千代四丁目1-33 西鉄情報システム株式会社 代表取締役社長 是木 信幸	当局の路線バス全車両に既に導入しているIC車載システムは、バスロケーションシステムに必要なGPSや通信機能、車載器間の連携機能等を備えている。 既存のIC車載システムを有効活用することで、新たな車載器を追加することなく、かつ、既存の回線を共有し、他の車載器との連動性を保ったままバスロケーションシステムを構築することができる。 IC車載システムの改修・機能拡張に対応できる事業者は、同システムを開発した一者に限定され、業務の目的・性質が競争入札に適さない。	第167条の2 第1項 第2号

2023年度 限度額を超えた随意契約一覧表

部局名：交通局

2024年2月末現在

番号	所管部局	所管課 (地方機関名)	契約締結日	契約の名称	契約金額(円)	契約の相手先、住所、氏名	随意契約とした理由 (具体的かつ詳細に記載)	地方自治法施行令 適用条項
10	交通局	育成・指導課	2023年9月21日	ドライブレコーダー機能付き デジタルタコグラフDTG7(87式)	24,420,000	福岡市中央区大名二丁目4 番3号西鉄赤坂ビル7階 西鉄エム・テック株式会社 代表取締役社長 丹山 裕 和	令和3年度から導入しているデジタルタコグラフは、各営業所間の車両移動を容易にするためデータの一元管理が必要であり、既存の機器は矢崎製のDTG7となっている。他の機器では互換性が無く、同社製品を九州管内のバス事業者へ販売できる代理店は1者しかいないため。	第167条の2 第1項 第2号
11	交通局	中央整備工場	2023年10月18日	中古車用LED式行先表示器(11台)	7,895,250	諫早市飯盛町山口845-2 (有)長崎電装 代表取締役 中野 勝俊	当局では、各営業所相互間における方向幕管理の一元化を図ることを目的として、平成12年度よりLED式行先表示器を順次導入しており、その全般がクラリオン製である。また、当局に導入している方向幕電子データシステムについても、同じくクラリオン製である。他のメーカーでは互換性がなく、同社製品の販売代理店は県内で1者しかいないため、随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
12	交通局	中央整備工場	2023年10月18日	中古車用整理券機(11台) 中古車用操作器(11台)	2,222,770	福岡市博多区元町2-1-1 (株)小田原機器 西日本営業 所 所長 大野 晃	当局では、小田原機器製の整理券発行機を全車両に搭載している。令和2年度から運用を開始した「長崎ニモカ」は、小田原機器製の整理券発行機に対応するようシステムを構築しており、他社製品とした場合、プログラムの変更が必要となる他、修理やメンテナンスに要する部品を別に管理する必要もあることから、同社と随意契約することとした。	第167条の2 第1項 第2号
13	交通局	中央整備工場	2023年10月18日	エンジンオーバーホール部品 (7A56)	6,660,570	長崎市矢上町53番1号 九州日野自動車(株)長崎支店 支店長 野田 勝幸	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
14	交通局	中央整備工場	2023年10月26日	エンジンオーバーホール部品 (5E55)	3,093,252	長崎市小瀬戸町809番地33 三菱ふそうトラック・バス(株) 九州ふそう 長崎支店 支店長 高見 洋平	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
15	交通局	乗合課	2023年10月24日	中古車購入(11両)	11,407,880	東京都新宿区西新宿2丁目 8-1 東京都交通局 局長 久我 英男	車両更新計画、購入しようとする対象車両の下見を実施した結果、走行キロ50万km程度でボディ及びシャーシはいずれも程度が良好な車両であり選定条件に適合しており、本車両の取り扱いが可能となる事業者は、東京都交通局のみであることから随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
16	交通局	中央整備工場	2023年11月30日	エンジンオーバーホール部品 (6M55)	2,143,082	諫早市津久葉町99-47 UDトラック株式会社 長崎カスタマーセンター センター長 田中 寛紀	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
17	交通局	乗合課	2023年12月12日	整理券機(30台) 操作器(30台)	6,062,100	福岡市博多区元町2-1-1 (株)小田原機器 西日本営業 所 所長 大野 晃	当局では、小田原機器製の整理券発行機を全車両に搭載している。令和2年度から運用を開始した「長崎ニモカ」は、小田原機器製の整理券発行機に対応するようシステムを構築しており、他社製品とした場合、プログラムの変更が必要となる他、修理やメンテナンスに要する部品を別に管理する必要もあることから、同社と随意契約することとした。	第167条の2 第1項 第2号
18	交通局	中央整備工場	2023年12月15日	エンジンオーバーホール部品 (6A60)	5,273,065	長崎市矢上町53番1号 九州日野自動車(株)長崎支店 支店長 野田 勝幸	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号

2023年度 限度額を超えた随意契約一覧表

部局名：交通局

2024年2月末現在

番号	所管部局	所管課 (地方機関名)	契約締結日	契約の名称	契約金額(円)	契約の相手先、住所、氏名	随意契約とした理由 (具体的かつ詳細に記載)	地方自治法施行令 適用条項
19	交通局	中央整備工場	2024年1月22日	エンジンオーバーホール部品 (B051)	1,876,508	長崎市矢上町53番1号 九州日野自動車(株)長崎支店 支店長 野田 勝幸	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
20	交通局	総務課	2024年1月30日	インタンク軽油購入 (令和6年2～3月)	単価契約 @127,140/KL	長崎市茂里町1-46 南国殖産株式会社 長崎支店 支店長 大江 正一郎	一般競争入札を実施したところ、予定価格超過により不調となったため、再入札とした場合は、WTOで規定されている入札までの期間が不足するため、競争入札に付することが困難なことから、複数者の見積合わせにより、当該業者との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第5号
21	交通局	中央整備工場	2024年2月6日	エンジンオーバーホール部品 (5E56)	3,199,873	長崎市小瀬戸町809番地33 三菱ふそうトラック・バス(株) 九州ふそう 長崎支店 支店長 高見 洋平	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号
22	交通局	中央整備工場	2024年2月28日	エンジンオーバーホール部品 (3E52)	4,842,122	長崎市小瀬戸町809番地33 三菱ふそうトラック・バス(株) 九州ふそう 長崎支店 支店長 高見 洋平	バスエンジンのオーバーホール(分解整備)については、バスメーカーの純正部品が必要となるため、純正部品を取り扱う同社との随意契約とした。	第167条の2 第1項 第2号